



栗原市社協

第83号

令和4年5月1日発行

金成支所だより

編集と発行 ● 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 金成支所

〒989-1517 栗原市金成沢辺町沖200番地 TEL 0228-42-1228 FAX 0228-42-12959

令和4年度金成支部事業計画

栗原市社協金成支部では、地域の実情に合わせた様々な事業を展開しています。新型コロナウイルス感染症の影響により活動を制約しなければならぬ状況が続く中、感染予防対策を徹底した上で、今できることを工夫しながら、地域のつながりを徹底した上、地域の皆さまと一緒に住民参加型の地域づくりを目指し、して取り組んで参ります。

- ◆ 金成支部研修会
- ◆ 福祉のつどい
- ◆ ふれあい交流会
- ◆ くりはら・ひまわり・げんきプロジェクト写真展示会
- ◆ 高齢者世帯等声がけ事業
- ◆ 歳末見守りひと声運動
- ◆ 金成支部三役会議
- ◆ 金成支部会議
- ◆ 福祉のつどい実行委員会



「金成福祉のつどい」昨年度開催の様子

～ひまわりで地域のつながりづくり～



『普賢堂地区社協』の様子



『沢边上地区社協』の様子

「くりはら・ひまわり・げんきプロジェクト」

(社協会費充当事業)

昨年からは市内全域で取り組むこととなり、金成地区からも沢山のひまわりの花と地域の元気な笑顔を届けたいと思ってきました。

今年も被災地をつなぐ、復興に向けての元気のリレーを地域に伝えていくため、「ひまわりの種」を配布いたします。コロナ禍でも、このプロジェクトを通じて、地域のつながりを大切にしていく様子が伺えました。ご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました。

今年も、皆さまからお寄せいただいた写真の展示会も予定しています。ひまわりを通じた地域のつながりや地域の皆さまの元気な写真をお寄せください。

「ひまわりの種」は、社協金成支所に用意しておりますので、ぜひ、お立ち寄りください。

【問い合わせ先】 社協金成支所 電話 42-1248



この広報紙は、共同募金の配分金により発行しております。

～子ども達のあったかい気持ち届きました～



金成小中学校の皆さん
ありがとうございました。

2月25日、金成小中学校の福祉委員会より、令和3年度学校全体で募金活動に取り組んで集まった募金を栗原市社会福祉協議会に寄付していただきました。

福祉委員会は、あいさつ運動、プルタブ・ペットボトルキャップ集め、そして1円玉募金の3つの活動を通して、学校全体のためや、社会のために役立つことを目指し活動しています。

1円玉募金は、「誰かの役に立ちたい」との想いを込め、委員の皆さんが各教室を回って集めていただいた大切な募金です。地域福祉活動推進のため大切に使用させていただきます。

ご寄付ありがとうございました。



生活支援コーディネーターが地域で見つけたお宝活動を紹介します！



『株沢辺佐藤新聞店』

道に迷った障害女性保護 若柳署 新聞店と従業員に感謝状

若柳署は1日、栗原市栗駒の障害者施設を出て道に迷った女性(39)を保護して救助したとして、同市金成の沢辺佐藤新聞店と、同店従業員の芳賀麻弘さん(75)＝栗原市金成＝に感謝状を贈った。

若柳署によると、芳賀さんは2月12日午前5時ごろ、同市金成小道の県道で軽乗用車で朝刊を配達中、道路脇にうすくまっている女性を発見した。凍えていた女性を車に乗せ、佐藤新聞店に連れて戻り、店長の佐藤厚志さん(73)が若柳署に通報した。

女性は11日の夕食時は施設にいたという。その後、施設職員が女性がいなくなっていることに気づき、12日午前4時ごろ届け出た。

若柳署で式典があり、大久保孝司署長が感謝状を手渡した。新聞配達歴約6年という芳賀さんは「まだ暗い時間帯でとても寒かったので見つけた時は驚いた。事故に遭わなくて良かった」と振り返った。

佐藤さんは、栗原市の新聞店ですべての宮城河北会栗原支部で10年ほど前に始めた。配達中に不審者を目撃した場合は直ちに警察に通報するモーニングパトロール等の活動を紹介。「人命救助につながったのは初めて。活動を続けたい」と話した。



【R4.3.7付 河北新報より抜粋】

沢辺地区にある創業90年を越える佐藤新聞店。店主手作りの「金成を応援する新聞ほたこみ」は、毎月最終日曜日に発行され、金成地区の様々な活動を紹介しています。

また、若柳警察署と地域安全協定を結び、実際に配達業務中行方不明となった方を保護されたこともあります。地域に根付いている企業だからこそ、人命救助につながったと感じます。

地元を想い、地域の方に愛される新聞店です。



しあわせな地域づくり事業募集

対象者の要件

- ① 市内に在住していること
- ② 栗原市ボランティアセンターに登録していること
- ③ 自主的な活動であること
- ④ 会員間の活動ではなく、地域に貢献できる活動であること
- ⑤ 参加者から参加費等を徴収していること
- (但し、訪問活動はこの限りでない)
- ⑥ 本会以外より助成金等を受けていないこと(但し、地区社協、自治会、ボランティア連絡協議会等からの助成は2万円を上限として認めます。)

助成金額

1団体 年額5万円以内

申請締切

令和4年5月31日(火)まで

申請書用紙

栗原市社協各支所に準備しています。
 (栗原市社協ホームページからもダウンロード可)

問い合わせ先

社協地域福祉課
 または社協各支所へ
 お問い合わせください。

総合相談事業のお知らせ【相談無料・秘密厳守】

生活上の困りごと・心配ごととの相談はございませんか。お気軽にご相談ください。

また、お茶っこ会等の地区行事へのボランティア派遣相談も受け付けています。

生活相談

開設日	開設時間
5月14日(金)	9時30分～11時30分
6月11日(金)	13時30分～15時30分
5月28日(金)	13時30分～15時30分
6月25日(金)	13時30分～15時30分

《場所》金成やすらぎセンター

電話相談

開設日 毎週月曜日から金曜日 開設時間 8時30分～17時30分
 《問い合わせ先》栗原市社協金成支所 電話…42-1248



この広報紙は、共同募金の配分金により発行しております。